



日に日に暑さが増し、いよいよ本格的な夏の到来が間近に迫ってきました。3年生にとっては受験の天王山と言われる夏休みを間近に控え、自分の目標とする進路実現に向けて気力も高まってきているかと思います。過日、それぞれの学年・クラスに応じて夏季休業中の進路行事（登校学習会や宿泊学習会、夏季課外等）や2学期からの講座（土曜講座）の案内・申込用紙を配付させていただきました。総体や学園祭などの行事の詰まった1学期と比べ、夏から秋にかけてはじっくりと落ち着いて学習や自己研鑽に打ち込める時期になります。ぜひ学習会や講座等を上手に活用して、自身の確かな学力を伸ばすとともにさまざまな活動に意欲的に取り組み、主体性の育成にも励んでほしいと思います。



7月の進路関係行事

- 1(木) 第2回定期試験[~6(火)]
- 2(金) 志望校検討会[~5(月)]
- 9(金) 進研記述模試③
- 10(土) 進研記述模試①②③
- 16(金) 全統共テ模試③
- 17(土) 全統共テ模試③
- 21(水) 終業式・大掃除
東北大学模擬授業
- 22(木) (海の日)保護者会③
- 24(土) 大学別模試③[~25(日)]
- 26(月) 三者懇談期間③[~30(金)]
課外③Ⅰ期[~27(火)]
- 28(水) 課外③Ⅱ期[~29(木)]
- 31(土) 小論文課外③(1)

8月の進路関係行事

- 1(日) 登校学習会①②③[~5(木)]
宿泊学習会①②[~5(木)]
- 6(金) 部活動優先期間[~12(木)]
- 7(土) 大学別模試③[~8(日)]
- 9(月) 課外③Ⅲ期[~10(火)]
- 11(水) 課外③Ⅳ期[~12(木)]
- 13(金) 諸活動休止日[~16(月)]
- 17(火) 保護者会①②
課外Ⅴ期[~18(水)]
- 21(土) 全統模試①②
- 24(火) 始業式・服装指導
スタサポ①② [~25(水)]
校内実力試験③ [~25(水)]
- 27(金) 進路希望調査③ 大掃除
- 28(土) オープンスクール
- 29(日) 小論文課外③(2)
- 30(月) 家庭学習日(8/28代休)

※○数字は学年、()数字は回数を示します

<6月4日(金) 大学出張講義(3年生)より>

6月4日(金)の6・7校時はフロンティア探究とLHRの時間を利用して、3学年の全生徒を対象に大学出張講義を実施しました。この行事は、生徒が自分の進路希望をもとに、興味のある分野を選択し、その分野の大学の先生から直接講義を受けるというもので、県内外の10名の先生方(下の表を参照)に講座を担当していただきました。今年は新型コロナウイルス感染拡大の影響で10都道府県に緊急事態宣言が出されている中での開催ということもあり、県外の3大学については



△「日本の部活、世界の部活？」講座風景

オンラインでの実施となりましたが、当日はどの分野の先生方もご自身の研究分野について非常に熱心にお話いただき、生徒たちも真剣な眼差しで講義に耳を傾けていました。普段の授業では聞くことのできないような大学での学びを先取りした内容も多く、受講した生徒たちは学問的な刺激を大いに受けていたように感じました。

今回の講義では、実際に大学の教壇に立たれている先生方から、現在大学で行われている学門のいわば「入り口」を見せていただきましたが、生徒のみなさんは講義する先生方の姿から**研究することの意義や楽しさ**を感じ取ることができたでしょうか。大学とは本来、就職にむけての養成機関ではなく、「**知を深く追究する場**」だと私は思います。この大学出張講義で先生方の知への飽くなき探究心に触れたことをきっかけとして、自分自身の知への欲求が高まり、さらに学びを深めたいという気持ちを膨らませてくれたらと思います。それが進学しよう、勉強しようと思う確かな原動力になるはずですよ。

分野	講師(所属)	テーマ
人文学	田中 孝史(東京外国語大学)	少数民族の言語を研究する(オンライン)
教育	尾見 康博(山梨大学)	日本の部活、世界の部活?
社会学	山本 慎吾(中央大学)	輸出入ビジネスの実践とコミュニケーション
理学	長谷川庸司(信州大学)	素粒子物理学の世界(オンライン)
工学	關谷 尚人(山梨大学)	超電導を使った最先端応用技術
工学	伊代田岳史(芝浦工業大学)	社会を支えるコンクリートの科学(オンライン)
生命科学	鈴木 俊二(山梨大学)	植物バイオテクノロジー
薬学	高木 教夫(東京薬科大学)	薬の作用とメカニズムと進化する「くすり」
看護	新藤 裕治(山梨県立大学)	ケアの本質と看護師に求められる能力
医学	犬飼 岳史(山梨大学)	小児がん

※なお1、2年生の大学出張講座は、2年生が9月24日(金)に、1年生が12月10日(金)にそれぞれ予定されています。

受験情報

<令和4年度 大学入学共通テスト情報 (現3年生向け)>

6月11日に大学入試センターから令和4年度大学入学共通テストの実施要項が発表されました。受験案内の配付は9月1日(水)、出願期間は9月27日(月)～10月7日(木)となりました。試験日は来年1月15日(土)・16日(日)で、追試験(疾病・負傷等やむを得ない事情で受験できない受験生が対象)は2週間後の1月29日(土)・30日(日)に設定されています。昨年はコロナ禍の中、臨時休校による学習の遅れに配慮して第1日程、第2日程の選択ができましたが、本年度は従来のセンター試験同様、全国一斉に同一日での実施となります。なお科目や時間割などは昨年と同様で、特に変更はありません。詳細については9月3日(金)のLHRの時間に要項の配付と併せて大学入学共通テスト説明会を実施する予定です。2日間にわたる長丁場の試験には、学力もさることながら体力・集中力も必要です。新テスト2年目となり、難化が予想されている大学入学共通テストですが、ぜひ心身ともに健康を保ち、自分の夢をかなえるために最後まで頑張り抜きましょう!

<奨学金検索システム「Canpass」(β版)の御紹介>

過日、一般財団法人あしなが育英会から、奨学金検索システム「Canpass」のβ版(正式版を公開する前の試用版)が公開されました。国内にある奨学金制度は5,000件以上と言われる一方で、なかなか必要な情報が見つからず、自分にあった奨学金制度を探すのに苦労する生徒も多くみられました。この奨学金検索システム「Canpass」では、奨学金を取り扱う団体からの情報やインターネットに公開されている情報がデータベース化され、進学先の種類や所在地、居住地域や給付・貸与の別などの条件を指定することで、1つのサイトで複数機関の奨学金を調べることができます。進学で奨学金を御検討されている方はぜひ一度、お試しください。



奨学金検索システムのQRコード

○奨学金検索システム「Canpass」ホームページアドレス
<https://www.ashinaga.org/media/news/7153/>

意識の差=実力の差!!

いよいよ7月22日(木)から33日間の夏季休業が始まります。昨年は新型コロナウイルス感染拡大防止のための臨時休校の影響を受けて、2週間あまりの大変短い夏季休業となりましたが、今年は通常の長さの休業期間となります。生徒のみならずも総体や学園祭を始め様々な行事がぎっしり詰まり、多忙を極めた一学期だったかと思いますが、ぜひこの夏季休業を、そうした忙しい毎日の中で**今まで時間が取れずできなかったことに積極的に挑戦する良い機会**にしてほしいと思います。

これは学業面にも言えます。忙しさの中でなかなか復習できなかった分野、理解があやふやなまま進んでしまった分野、もっと深めたいと思っていた分野などがそれぞれの人にきつとあると思います。また7月10日(3年生は9日から)に行われる進研模試は、自分の弱点となる教科や分野を洗い出す大変良い機会になると思います。まずは自分の学習目標を明確に定め、次に「いつまでに」「どうやって」という期限と方法を考えて、具体的な学習計画を作成していきます。計画はギチギチに詰め込むのではなく、週に1度程度の振り返りの時間を設けるのが良いと思います。また夏季休業中に予定されている登校学習会や課外などを積極的に利用して先生方や卒業生から学習のコツを学んだり、夏の宿題を通じて定着度や理解度を確認するなど、学校も上手に活用するとより高い学習効果が生まれます。時間についてはそれぞれの目標によってまちまちかと思いますが、私が担任をしていたころは1、2年生には**「夏季休業中合計200時間」**(平均すると1日6時間程度)を目標にと伝えてきました。もちろん3年生はこれでは足りません。1日のなかでどこで勉強するかという発想ではなく、**1日のすべてを勉強時間と考え、どこに睡眠や食事・入浴などの生活に必要な時間をいれるかという逆転の発想**が大切です。これはすごく大変なことですが、それを支えるのは第一志望に合格したいという熱意であり、覚悟だと思えます。そうした**意識の差の積み重ねがこの夏の成果の差=実力の差**になります。夏は自身を高めるチャンスであるのと同時に、他の人と差を大きくつけることができる、そして大きな差がついてしまうかもしれない重要な時期なのです。ぜひ明確な目標と具体的な計画をしっかりとたて、実り多い夏季休業にしてください。